

2月

参加者募集

おとな・ミュージアム・Lab －交流会－

「インクルーシブ、アクセシビリティ～その先へ～」

「おとな・ミュージアム・Lab＜2月＞」は、「暗闇WS」(*)に併せて「交流会」を開催します。昨今、「インクルーシブ」「アクセシビリティ」などの言葉を、見たり聞いたりすることが増えてきました。そんな中、「インクルーシブってどういうこと?」「アクセシビリティって何?」など、なんとなくもやもやすることはないでしょうか。交流会では、このなんとなくの“もやもや”を“みんな”で話してみましょ。何か「正解(答え)」を出すのではなく、ちょっと立ちどまって“みんな”で“考える時間”をもってましょ。

－プログラム－

1. お話し①「ユニバーサル・ミュージアムについて」 広瀬浩二郎氏(国立民族学博物館教授)
2. お話し②「暗闇WS(岡山県立美術館の取組み)について」 岡本裕子(主任学芸員)
3. “みんな”で話そう「1, 2, 3!」(グループワーク&全体ワーク)

*同日の午前「26 暗闇WS～写真を撮る～」を開催します。

併せて、ご参加を検討いただければ幸いに存じます(お申し込みは、別途必要になります)。

◇日 時：2026年2月8日(日) 14:00－
*所要時間は120分程度です。

◇対 象：交流会「インクルーシブ、アクセシビリティ
～その先へ～」に、興味がある人
(どなたでも!)

◇会 場：岡山県立美術館 研修室

◇参 加 費：無料

◇講 師：広瀬 浩二郎 氏
(国立民族学博物館教授)

◇そ の 他：飲料持参

◇ファシリテーター：調整中

◇定 員：20人程度(事前申込み先着順)



－ 広瀬 浩二郎 氏－

東京都出身。筑波大学附属盲学校から京都大学に進学。2000年、同大学院にて文学博士号取得。専門は日本宗教史、触文化論。01年より国立民族学博物館に勤務。「ユニバーサル・ミュージアム」(誰もが楽しめる博物館)の実践的研究に取り組み、“さわる”をテーマとする各種イベントを全国で企画・実施している。主な著書に『さわる文化への招待』(世界思想社)、『さわっておどろく!』(岩波ジュニア新書)、『さわって楽しむ博物館』(青弓社)、『世界をさわる』(文理閣)などがある。

「お問い合わせ先」および「お申し込み先」など詳細は裏面をご覧ください

「交流会 インクルーシブ、アクセシビリティ～その先へ～」

□申込方法：電話、Fax、E-mail でお申し込みください。

申込時に、①参加者氏名（年齢 or 高校生・大学生・一般）、②連絡先（電話番号）をお知らせください。

＊もしくは、本紙に記入の上、直接美術館受付にご提出ください。

□申込先：岡山県立美術館

Tel：086-225-4800 Fax：086-224-0648

E-Mail：kenbi-entry@pref.okayama.jp（県美教育普及事業申込専用アドレス）

※お電話でのお申し込みは開館時間（9:00-17:00）のみの受付となります。開館中はお電話でのお申し込みを優先させていただきます。

開館時間以外は、お手数ですが Fax もしくは E-mail 「件名：おとなく2月>「交流会」」にてお申し込みください。Fax、E-mail でお申し込みの方には、参加の可否について連絡をします。

□その他

○「先着 20 人程度」を予定しています。定員に達し次第、募集を締切ります。

○交流会当日は、研修室で、開始時刻 20 分前から受付を行います。

○開始時刻に間に合うよう受付をすませてご集合ください。

○飲み物など各自でご持参ください。

○記録や広報などに使うことを目的として、写真を撮らせていただきます。

あらかじめご了承ください。

○特別展開催中ですので、駐車章が満車の場合もございます。なるべく公共交通機関をご利用のうえ、ご来館ください。

「交流会 インクルーシブ、アクセシビリティ～その先へ～」

参加申込票

2026 年 2 月 8 日（日）

☐

14：00 ーの部

<参加者氏名>

<連絡先：携帯電話など連絡が付きやすいもの>

<年齢（ ）歳or高校生・大学生・一般>

その他：

※何か連絡事項等ありましたらお知らせください。

ご記入いただいた個人情報は、今回の企画に関するご連絡をはじめ企画運営に必要な範囲で利用し、その他の目的では利用しません。

岡山県立美術館 学芸課行

FAX：086-224-0648 TEL：086-225-4800

